

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【公開番号】特開2004-23367(P2004-23367A)
 【公開日】平成16年1月22日(2004.1.22)
 【年通号数】公開・登録公報2004-003
 【出願番号】特願2002-174253(P2002-174253)
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 Q 7/38

H 0 4 M 1/64

H 0 4 M 1/65

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 L

H 0 4 M 1/64 C

H 0 4 M 1/65 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月15日(2005.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信相手先から着信を受ける受信部と、
 複数の音声メッセージが記憶された記憶部と、
 上記記憶部に記憶されている複数の音声メッセージの各々に関連するタイトル情報を各々表示するための表示部と、
 所定のタイトル情報を選択するための操作部と、
 音声メッセージを送信する送信部と、
 上記各々のタイトル情報を所定の順番で表示部に表示させるメッセージ管理部と、
 上記メッセージ管理部によって表示された各々のタイトル情報の中から、上記操作部の操作によって所定のタイトル情報が選択された場合に、当該選択されたタイトル情報に関連する音声メッセージを上記記憶部から取得するメッセージ取得部と、
 上記受信部が上記通信相手先から着信を受けた時、所定の音声メッセージを取得するよう上記メッセージ取得部を制御し、当該取得された音声メッセージを上記通信相手先に対して送信するよう上記送信部を制御する制御部とを有することを特徴とする通信装置。

【請求項2】

請求項1記載の通信装置であって、
 上記送信部及び受信部によって上記通信相手先と少なくとも音声による通信が行われ、
 上記操作部は、上記表示部に各々のタイトル情報を表示するよう指示するための所定キーを含む複数の操作キーを有し、
 上記受信部が上記通信相手先から着信を受けた時、上記制御部は、上記複数の操作キーのうち、所定キー以外の操作キーが操作された場合には、上記通信相手先との音声による通信を開始するよう上記送信部を制御し、上記所定キーが操作された場合には、上記所定の音声メッセージを取得するよう上記メッセージ取得部を制御し、当該取得された音声メッセージを上記通信相手先に送信するよう上記送信部を制御することを特徴とする通信装

置。

【請求項 3】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記送信部及び受信部は、上記通信相手先と少なくとも音声による通信を行う機能を有し、

上記制御部は、上記取得された音声メッセージを上記通信相手先に対して送信するよう上記送信部を制御した後に、上記音声による通話を可能とするために上記送信部及び受信部を制御することを特徴とする通信装置。

【請求項 4】

請求項 1 記載の通信装置であって、

音声が入力される送話部を備え、

上記制御部は、上記送話部によって入力された音声を音声メッセージとして記憶する記憶部を制御することを特徴とする通信装置。

【請求項 5】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記メッセージ管理部は、上記操作部による音声メッセージの選択履歴を保持し、当該選択履歴に基づいて上記タイトル情報を表示する順番を変更することを特徴とする通信装置。

【請求項 6】

請求項 5 記載の通信装置であって、

上記メッセージ管理部は、前回選択されたタイトル情報を最上位に表示するように変更することを特徴とする通信装置。

【請求項 7】

請求項 6 記載の通信装置であって、

上記メッセージ管理部は、上記選択履歴から各音声メッセージの選択頻度を求め、当該選択頻度に応じて上記タイトル情報を表示する順番を変更することを特徴とする通信装置。

【請求項 8】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記メッセージ取得部は、複数の音声メッセージを取得可能な機能を有し、上記メッセージ取得部によって当該複数の音声メッセージが上記記憶部から取得されたとき、上記制御部は、上記メッセージ取得部での当該複数の音声メッセージの取得が全て終了した後に、当該取得された音声メッセージを順次送信するよう送信部を制御することを特徴とする通信装置。

【請求項 9】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記メッセージ取得部は、複数の音声メッセージを取得可能な機能を有し、上記メッセージ取得部によって当該複数の音声メッセージが上記記憶部から順次取得されるとき、上記制御部は、上記メッセージ取得部が上記複数の音声メッセージを順次取得するのに合わせて各音声メッセージを順次送信するよう上記送信部を制御することを特徴とする通信装置。

【請求項 10】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記操作部は、少なくとも番号が入力される番号入力部を備え、

上記メッセージ管理部は、上記各々のタイトル情報にそれぞれ番号を対応付けて上記表示部に表示させ、

上記メッセージ取得部は、上記番号入力部により入力された番号に対応したタイトル情報に関連する音声メッセージを取得することを特徴とする通信装置。

【請求項 11】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記通信相手先から送信される伝言メッセージを録音するための録音部を備え、
上記制御部は、上記取得された音声メッセージを上記通信相手先に対して送信するよう
上記送信部を制御した後に、上記録音部を録音可能に制御することを特徴とする通信装置
。

【請求項 1 2】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記受信部は、外部より転送される音声メッセージを受信可能な機能を有し、

上記制御部は、上記受信部によって上記外部より転送されてきて受信した音声メッセー
ジを記憶するよう記憶部を制御することを特徴とする通信装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、携帯電話機等の携帯情報端末に好適な通信装置に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

本発明は、このような課題に鑑みてなされたものであり、例えば着信を受けることがで
きないような場合に、相手方に対し、例えば応答できない理由などを状況に応じて臨機応
変に伝えることを可能とする、通信装置を提供することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

【課題を解決するための手段】

本発明の通信装置は、通信相手先から着信を受ける受信部と、複数の音声メッセージが
記憶された記憶部と、記憶部に記憶されている複数の音声メッセージの各々に関連するタ
イトル情報を各々表示するための表示部と、所定のタイトル情報を選択するための操作部
と、音声メッセージを送信する送信部と、各々のタイトル情報を所定の順番で表示部に表
示させるメッセージ管理部と、メッセージ管理部によって表示された各々のタイトル情報
の中から、操作部の操作によって所定のタイトル情報が選択された場合に、当該選択され
たタイトル情報に関連する音声メッセージを記憶部から取得するメッセージ取得部と、受
信部が通信相手先から着信を受けた時、所定の音声メッセージを取得するようメッセー
ジ取得部を制御し、当該取得された音声メッセージを通信相手先に対して送信するよう送
信部を制御する制御部とを有することにより、上述した課題を解決する。